

特 集

中頭病院 感染症内科・総合内科

素顔のお医者さん

中頭病院 循環器内科 與儀 野花南

かけはし

インタビュー 救急救命士



K-ai news 増刊号

わかじよ

社会医療法人敬愛会

広報誌

ご自由にお取りください

2020.11

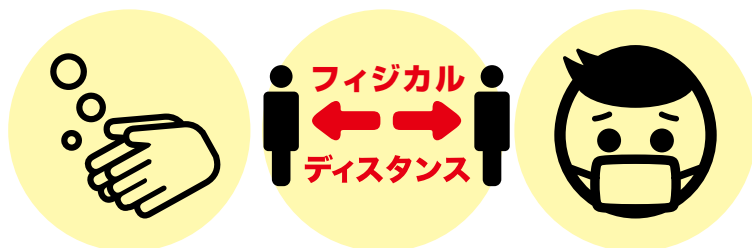
Vol. 93 秋号

中頭病院 感染症内科・総合内科

感染症内科

新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) の流行・蔓延では、当院でもその患者さんの対応にあたりました。COVID-19は、基礎疾患をお持ちの方や高齢の方がその感染症にかかると重症になる恐れがあります。その他の方は軽症あるいは無症状で経過することも多いです。大切なのは何と言っても「手指衛生(手洗い)」。これがきちんと励行できているかが大切です。

次にマスクの着用。他人と2m以内の距離で接する時には、マスクを着用したほうがよいとされています。



感染症コンサルテーション

その他の診療科からのコンサルテーションも受けています。他科に入院中あるいは通院中の方が感染症に罹患した場合の治療や対応などの相談です。あるいは、感染防止のために取るべき対応についての相談も受けています。

抗菌薬適正使用の推進

院内での活動として、血液培養陽性(菌血症)になった患者さん全員の確認・フォローアップと抗菌薬治療の推奨も行っています。血液培養が陽性になる方は重症の方が多いので、早めに適切な抗菌薬投与を行うと経過がよくなることが知られています。感染管理認定看護師(ICN)、

感染制御認定薬剤師(PIC)、検査技師らとともに、抗菌薬適正使用支援チーム(AST)の主役を担い、感染対策チームの一員として院内や外来の感染対策にも従事しています。

zoom を利用した他医療機関との会議の様子▶



総合内科

超高齢社会の到来と医療の進歩に伴い、ご高齢かつマルチプロブレム(複数の疾患)の方が増加しています。そのような方々は医学的問題だけではなく、独居や老老介護などの家庭環境や社会福祉サービスの問題を抱えていることがあります。医学的、社会的問題を含めて包括的に評価し、看護師や医療ソーシャルワーカー(医療社会福祉士)と多職種協働を行いながら、今後の治療や療養の継続、生活の支援や介助が受けられるよう介入を行っています。

診断が未確定な不明熱などの方、電解質異常の方(補正とともに原因究明が必要)、神経疾患や脳梗塞の他に、ご高齢の方に頻発の誤嚥性肺炎、尿路感染症、蜂窩織炎などの感染症にも対応しています。また、病院薬剤師とともに、多数のお薬を服用しているポリファーマシーの状態の人に対する薬剤調整も行っています。

未確定の診断をつけることは私たちの重要な仕事の一つですが、目の前にいる方を一人の人間として捉え、その人が今後どのようにすればその病気と向き合えるのか、ということにも重点をおき、多職種による診療を行っています。

臨床教育

学生・研修医教育も私たちの役割です。患者の病歴聴取、身体所見、問題把握は医師としての基本的な能力であり、その獲得を目標に初期研修医全員が総合内科を回って研修を行います。二年目や内科専攻医は学生や研修医の上級医として、指導医とともに診察や回診を行いながら、全員で知識や医療技術の向上に励んでいます。



▲ 研修医にむけた講義の様子

診療に関するお問合せはこちらでもお受け致します

<https://www.nakagami.or.jp/contact/>



098-939-1300

休診：土曜日午後・日曜・祝祭日・年末年始(12月31日～1月3日)

※都合により変更になる場合もありますので、お問合せの上ご来院ください

※紹介状をお持ちでない方は初診料とは別に初診時選定療養費が

自己負担となりますのであらかじめご了承ください。

中頭病院 感染症内科・総合内科



中頭病院 副院長

新里 敬
しんざと たかし



感染症内科医長

大城 雄亮
おおしろ ゆうすけ



與那覇 忠博
よなは ただひろ



素顔のお医者さん 中頭病院 循環器内科 与儀 野花南

ヨギ ノカナン

ここに留めていることは「誰かに見られている」

一見ホラー感漂いますが(笑) そうでは無くて「意識する・正しく行動する」という意味です。挨拶とかゴミを拾うとか、当たり前のことを当たり前やる、ですね。

外来・入院患者さんの治療や検査、昼夜問わない対応で、お医者さんって毎日忙しそう。リフレッシュの方法や先生の思いなど、普段の顔とはちょっと違う一面に迫ってみました！

— シリーズ初の女医先生です！

特にこれといった話題は無いんですが・・・(汗)

— いやいや、お名前の由来、凄く気になってました！



父が名付けてくれました。“野花南”は北海道の地名なんです。(北海道芦別市野花南町) 生まれも育ちも沖縄なので、なぜ北海道なのかわかりませんが(笑) 響きが気に入ったんだと思います。男の子なら「空知(そらち)」になるはずでした(笑)

— 医師をめざしたきっかけは？

ももとは監察医になりたくて、法医学に進もうって思ってたんです。家族がサスペンスドラマ好きで、小さい頃から2時間ドラマを良く見て。名取裕子さんの「法医学教室の事件ファイル」を見て監察医に憧れるようになりました。

— 循環器内科を選んだ理由は？

内科でありつつ手術治療ができる、手技がしたかったんです。じっとしてられないタイプで(笑) もちろん忙

しい毎日ですが、色々と自分でできることも増えてきて、やりがいは凄くありますよ。主治医になって責任ある立場ですし、なんでもかんでも医学的に治せばいい、ということでは無くて、患者さんの背景や考え方などを聞きながら、患者さんにとって何がベストなのかを常に考えています。

— ご趣味は？

趣味・・・10年くらい探してます。休みの日は寝てるし・・・テレビかなあ。アメトークが好きで良く見て見ます。特に“運動神経悪い芸人”はオススメです。あと、趣味では無いけど、好きで続けているのは剣道かな。稽古へは「オシ！」と気合い入れて行くので趣味のようなラフさは無いんですが・・・(汗)

— 現在の段位は？

5段です。今年、全日本医師剣道大会が沖縄で開催される予定でしたが、コロナの影響で延期になったんです。しょうがないけど残念ですね。また修練を積んで挑みたいです。



▲ 野花南の剣 だいたい修行中

マスクごと笑顔を伝えよう!!

ちばなクリニック スマイル研修

常にマスクを着用し笑顔が伝えづらい今、“マスク越しでもわかる笑顔”を届けられるよう接遇力アップを目的に、スマイルトレーナー® 金城 真知子 氏を講師に招いてスマイル研修を実施しました。

口周りのマッサージや鏡を見ながら表情を確認！顔だけで無く“笑声”の作り方など、印象的な笑顔の要素を学ぶことができました。今後もマスクごと笑顔で、患者さんが話しかけやすい雰囲気をつくり安心して受診していただけるよう心がけて参ります！



▲ スマイルトレーナー® 金城 真知子 氏



▲ マスク越しでも伝わる笑顔 😊



▲ 表情筋のマッサージが大事！



インフルエンザを予防しよう!

毎年秋ごろから春先にかけて流行することが多い「インフルエンザ」。

予防にはワクチン接種が一番で、インフルエンザにかかっても重症化を防ぐ効果が期待できます。

ワクチン接種後、抗体ができるまで2週間ほどかかるため、本格的な流行期に入る前に早めに予防接種を受けましょう。



インフルエンザ予防接種の予約がスタートしています



予約

4,000円(税込)

予約外

4,500円(税込)

65才以上

0~1,000円(税込)

予防接種費用は一部公費負担があり、市町村によって異なります

0才から65才未満の方については一部の市町村で公費負担があります
予約をおとりになる際にご確認下さい



予防接種指定日

火 午前

水 木 金 午後

成人

実施期間
R2.11/10~
R3.2/27



予防接種指定日

場所:ちばなクリニック1階 小児予防接種外来

火 午後

母子手帳を必ずお持ちください

小児(12歳まで)は2回接種が必要です

小児

(14才まで)

予防接種は体調のよい時に受けるのが原則です

当日の体調によっては接種できない場合もありますのでご了承ください



成人 火 午前、小児 火 午後 のご予約は

お電話にて承ります **TEL 098-939-1301**



成人 水 木 金 午後 のご予約は

お電話(098-939-1301)のほか
Web予約もご利用いただけます

くわしくはホームページをご覧ください





あなたとわたしをつなげる人

かけはし

第6回

救急救命士

平川 翔 / 宮城 千尋 / 知花 穂史

ひらかわ しょう

みやぎ

ちひろ

ちばな

ほし

救急救命士のお仕事を教えてください

平川

現在、救急救命士の多くは、消防署で救急隊として勤務されています。活動内容としては、傷病者が発生した時、現場から医療機関まで迅速に患者さんを搬送します。その際、バイタルサインの確認や心肺蘇生、医師の指示のもと特定行為（末梢確保・輸液・薬剤・挿管）など必要な救急救命処置を行います。

私たち医療機関で働く救急救命士の活動としては、ドクターカー業務、転院・自宅搬送、ER 内での看護助手業務などがあります。

ドクターカー業務では、重症患者発生の救急要請を受け、救急走行で現場へ向かい、医師・看護師と共に行動し現場調整や医療介助など、最前線で救急医療活動を行います。

宮城

急性期の治療を終えて、他院・他施設への転院搬送^(*)や、終末期の方など医療者の同乗が必要な患者さんをご自宅まで搬送します。

お家に着いて、患者さん・ご家族の安心した表情を見るとやりがいを感じますね。

平川

当院での救急搬送件数は年間 6,936 件(2019 年度)と多く、忙しい毎日ですが、救急ドクターや ER スタッフに支えられながら楽しく仕事できています。

救急救命士を目指したきっかけは？

宮城

祖父が目の前で急に倒れた時、かけつけた救急隊の初期対応や処置をみて、カッコいいなと思ったことがきっかけです。

知花

私は、救急救命士として消防所に勤めていた親戚の影響を受け、最前線で人の役に立ちたいと思いました。

平川

幼い頃から消防車や救急車が好きで、特に救急戦隊ゴーゴーフアイブに憧れていました。中学生の時にテレビで見た東日本大震災の映像は衝撃的でした。被災地で懸命に救出活動をする消防士・救命士・自衛隊の方々はまさにヒーローで、私も困っている人を助きたい・最前線で医療者として働きたいと救急救命士を目指すきっかけになりました。

今後の目標を教えてください

知花

現在、2ヶ月に1度、事務員や保育士（事業所内保育園）へ一次救命処置を教えています。かしまった講習会では無いので、まだ受講したことが無い方や、もう一度学びたいという方は気軽に受講してほしいです。たくさんの方に一次救命を習得してもらいたいです。

平川

県内初の 24 時間ドクターカー活動や災害医療チームなども挑戦したいです。

宮城

現在、救急救命士の医療処置ができる場所は限られていますが^(*)活動の場が拡大するであろう今後の法改正に備えて、処置の基本を復習し準備していこうと思います。

*1 全ての方が対象では無く患者さんの状況に応じて判断します。

*2 救急救命士の行う救急救命処置は、傷病者発生場所から医療機関へ搬送する間のみ



沖縄消防との訓練の様子

みなさま
からの



みなさまからの声を、
より充実した医療サービスの
向上につなげます

 へのご意見・ご要望

声1

身障者用トイレで採った尿を検尿置きが設置されている
トイレまで持っていくのが大変です。

身障者用トイレに検尿置きを設置をお願いしたい。

回答

ご不便をおかけし、申し訳ありません
でした。

尿検査を実施する診療科の身障者用トイレ内
に検尿置きを設置しました。

回収に参りますので、検尿を終えたあと、お近
くの職員へお声かけください。

貴重なご意見ありがとうございます。



声2

人間ドックを受けました。ささいなことなのですが…

ロッカーの鍵は 隣あわせではなくひとつかふたつおきで
利用させてほしいです。たくさんあるので。

回答

配慮が足らず申し訳ありませ
んでした。できる限り隣り合わ
せにならないようロッカーの手配方法
を改めました。

貴重なご意見ありがとうございます。



新任医師の紹介

令和2年10月1日付けで当院に入職された先生です。どうぞ宜しくお願い致します。



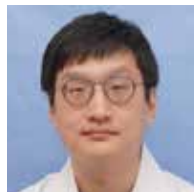
集中治療科
岩見 有希子
(いわみ ゆきこ)
地域の皆様のお役に立てる様
努力致します。
よろしくお願致します。



外科
石川 巧朗
(いしかわ たくろう)
出身地の沖縄で働く機会を
得て嬉しく思います。
少しでも地元へ貢献できる
ように努力します。



小児科
仲西 大輔
(なかにし だいすけ)
中部地区の小児医療に少し
でも貢献できるよう
頑張りますので
どうぞ宜しくお願いします。



麻酔科
白 駿永
(はく しゅんえい)
地域に貢献できるように
がんばります。
よろしくお願致します。

セミナー・教室案内 都合により変更になる場合がございます。最新情報は、中頭病院・ちばなクリニック、各ホームページをご覧ください

沖縄県消化管撮影研究会・沖縄銀杏会

令和2年11月27日(金)19:00 ~ 20:00

会場 ちばなクリニック4Fちばなホール

対象 医療従事者

ギャラリーちばな ちばなクリニック 1Fホール ※ スケジュールは、都合により変更になる場合がございます

糖尿病週間 パネル展

期間 令和2年11月10日(火) ~ 11月14日(土)

医療安全推進週間 パネル展

期間 令和2年11月25日(水) ~ 12月4日(金)

ギャラリーなかがみ 中頭病院1F ※ スケジュールは、都合により変更になる場合がございます

中村 智 氏 貝殻工芸作品展

期間 令和2年10月26日(月) ~ 11月14日(土)

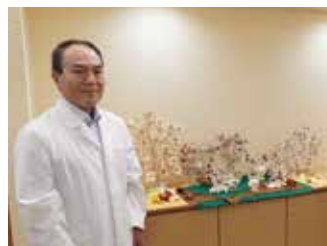
南恩納折り紙サークル作品展

期間 令和2年11月16日(月) ~ 11月30日(月)

中村 智さま (うるま市) より

貝殻アート ご寄贈いただきました

「コロナ禍の祈り、患者さんや職員の皆さんが、ひと時でも和んでいただくと幸いです」と一枚一枚、丁寧に貝殻を繋いだ心温まる作品を寄贈していただきました。ありがとうございました。



▲ 宮里善次理事長と貝殻アート



▲ 一つ一つ表情をお楽しみください

広報誌「K-ai ニュース」
読者アンケートにご協力ください

アンケートは
こちらから

